



【先週 5月30日～6月5日の外食の出来事】

■三光マーケティング 創業者らから20億円調達

創業者の平林隆広氏とスターリング証券から3億円の第三者割当増資を行う共に、スターリング証券株式会社と平林氏の資産管理会社である神田コンサルティングとに対し、17億8000万円相当の新株予約券を発行する。

■DD子会社、エスエルディーも 親子で債務超過

DDホールディングス子会社の株式会社エスエルディーが、2021年2月期決算で3億3200万円の債務超過となり、上場廃止の可能性が出てきた。21年3月1日から23年2月28日が上場廃止の猶予期間となる。

■安楽亭 2021年3月期 通期(2020年4月～2021年3月)の連結業績 減収赤字

売上高265億3800万円、営業損失13億3900万円(-)、経常損失7億5800万円(-)、当期純損失11億2000万円(-)であった。通期の連結業績予想は、売上高309億9700万円、当期純利益3億600万円(-)を見込む。

■ひらまつ 2021年3月期 通期(2020年4月～2021年3月)の連結業績 減収赤字

売上高62億6600万円(対前年同期比36.6%減)、営業損失24億5800万円(-)、経常損失24億4000万円(-)、親会社株主に帰属する当期純損失41億1100万円(-)であった。

■ゼンショーホールディングス ベースアップを2030年まで毎年実施

牛井店「すき家」などを展開する外食最大手のゼンショーホールディングスが、基本給の底上げを示すベースアップを2030年まで毎年実施する。労使で合意した。定期昇給分も含めた毎年の賃上げ率は2%程度とする。

■一家ダイニングプロジェクト 2021年3月期 通期の業績 減収赤字

2021年3月期 通期(2020年4月～2021年3月)の業績を発表。売上高34億2600万円(前年同期比57.1%減)、営業損失11億1500万円(-)、経常損失11億3100万円(-)、当期純損失9億4900万円(-)であった。

■デリバリーmenu KDDIが関連会社化

デリバリー代行のmenu株式会社とKDDI株式会社が6月1日、資本業務提携を結んだ。KDDIはmenuが発行する第三者割当増資を引き受け、議決権株式の20%以上となる持分法適用関連会社化した。

■トリドール、100億借入&180億借入枠を確保

株式会社トリドールホールディングスが、180億円の短期借入枠を取引銀行と契約すると共に、100億円の長期借入を同じく取引銀行と実行したと発表した。

■テンポス、店舗物件&厨房機器のリースバック始める 資金繰り支援

テンポスが、店舗物件と厨房機器のリースバック事業を始める。賃貸契約を巻きなおして、テンポスとの契約とし、テンポスは店舗側にリース。店は大家に預けた保証金に変換され、コロナ禍で回すのが厳しい運転資金に活用できる。

【お問合せ先】食百年の会 事務局 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-15-501 TEL 03-3255-3022 FAX 03-3255-3023 第590号